

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088(広報直通)

2009 年 10 月 26 日

ミサワホームグループ社員

第 51 次南極地域観測隊員に

- 国立極地研究所員として越冬隊に 1 名、夏隊に 1 名が参加
- ミサワホームグループからの南極地域観測隊参加は累計 7 名に
- ミサワホームが“自然エネルギー棟”の基礎を受注

ミサワホームグループの社員である秋元茂（ミサワホーム株式会社）及び坂下大輔（北陸ミサワホーム株式会社）は、第 51 次南極地域観測隊員に選ばれ、11 月に南極昭和基地に向けて出発します。両名の参加により、当社グループからの南極地域観測隊参加は累計 7 名になります。

南極地域観測は、南極条約に基づき、国際協力のもと国が実施する事業の一つです。1957 年以来半世紀にわたって実施され、超高層物理学、気象学、雪氷学、生物学など広範囲の分野で研究活動が行われています。この観測に携わる隊員は、夏隊と越冬隊に分かれ、研究観測や定常観測などを担当する観測系の隊員と、基地の設備や生活の維持を担当する設営系の隊員で構成されています。限られた人数で観測から生活までを行うため、隊員はいずれもその道の専門家であることが求められます。

現在、ミサワホームグループからは井熊英治が、第 50 次南極地域観測越冬隊員として 2008 年 12 月より昭和基地で隊員活動を行っています。この度当社グループから新たに第 51 次南極地域観測越冬隊に秋元茂、同夏隊に坂下大輔が、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所（以下、極地研究所）に出向し、所員として参加します。両名とも設営系の隊員として、昭和基地の居住棟や観測棟などの改修や、今後建設が予定されている「自然エネルギー棟」の基礎を施工します。尚、この基礎施工に必要な部資材は、本年 8 月にミサワホームが受注し、既に隊員の訓練も兼ねた仮組み立てや梱包作業も終了し、第 51 次隊と共に昭和基地に向かいます。

同観測隊は 11 月下旬に成田を出発し、オーストラリアのフリーマントルで新「しらせ」に乗船後、昭和基地に向かいます。先発隊の一人として秋元は、11 月上旬に航空機で昭和基地に乗り入れ、新「しらせ」からの荷受けを円滑に行えるよう道路の整備や隊員宿舎の設備改修などを行います。越冬隊である秋元は、現在越冬中の第 50 次越冬隊と業務を交代し、2011 年 2 月に帰国予定です。夏隊の坂下は、約 2 ヶ月の隊員活動後、第 50 次越冬隊とともに 2010 年 3 月下旬に帰国予定です。井熊、坂下が昭和基地を出発するまでの約 2 ヶ月間、当社グループからの出向社員 3 名が昭和基地に揃い、隊員活動を行うことになります。

両名には、当社グループの代表として、また南極地域観測における日本のナショナルチームの一員としての誇りを持って、任務を遂行することを期待しています。尚、当社ホームページ上に専用サイトを開設し、南極の状況や隊員の活動内容をお知らせしていく予定です。

■ 南極とミサワホーム

ミサワホームは、1968年の「第10居住棟」以来、南極地域観測隊の活動や生活を支える建物を受注しており、これまでに受注した建物は34棟、延床面積約5,000㎡に及びます。2002年にはNHKスタジオ棟を受注し、史上初めて南極から隊員の活動や美しい自然の映像をハイビジョンで衛星中継するための一役を担いました。また本年8月には、南極昭和基地に建設予定である「自然エネルギー棟」の基礎を受注しています。

徹底した品質管理体制の下、外装、断熱材、内装があらかじめ艱装された当社の木質パネルは、南極の限られた建設期間で、建築経験のない隊員でも施工できる簡便さが特長です。但し、大規模な建物や改修工事といった専門技術が必要な場合は、当社グループ社員が極地研究所に出向し、設営系隊員として参加します。第47次越冬隊員を経験後、現在第50次越冬隊員として活動中の井熊英治の他、かつて当社グループから第17次夏隊に西島弘雄、第33次夏隊に南雲正輝、第38次越冬隊に工藤久男、第39次越冬隊に小河宏之の4名が設営系隊員に選任されて参加。昭和基地のシンボリック建物となっている「管理棟」や「第1、第2居住棟」などの建設を担当しました。

■ 南極や隊員の活動内容をブログで報告

ミサワホームは、南極の状況や南極地域観測隊員の活動を広く皆様に知っていただくために、当社ホームページにて隊員のブログを掲載しています。現在第50次越冬隊員として活動中の井熊英治のブログは、下記URLからご覧いただけます。“南極熊”のキャラクターに扮した井熊が、日々の活動を報告しています。

<http://www.misawa.co.jp/south>

■ 隊員プロフィール

○ 秋元 茂（あきもと しげる）

1990年にミサワホーム(株)入社。技術部、設計推進部など技術系部門にて、10年以上当社が南極に供給する建物の技術開発、設計を担当。

○ 坂下 大輔（さかした だいすけ）

1995年に北陸ミサワホーム(株)が主催する「北陸建築技能訓練校」にて施工技術を学ぶ。その後同社の建設部にて、住宅の施工を担当。

以 上

ミサワホーム株式会社
代表取締役社長 竹中宣雄

* この件に関するお問い合わせ先 *

ミサワホーム(株) 広報・IRグループ 中村孝 酒井和子

TEL : 03-3349-8088 / FAX : 03-5381-7838 / MAIL : Kazuko_Sakai@home.misawa.co.jp